

広報

あした

2025

11

月号
No.249



秋の夜空に大輪の華が咲く 『あしきた花火祭り』開催



② ①

11月2日(日)御立岬公園海水浴場で「あしきた花火祭り」が開催され、町内外から約8000人が訪れました。主催した芦北町商工会青年部の綱田部長は「早くから場所や開催時期について協議し準備を進めてきた。訪れた人たちが笑顔で楽しめる祭りにできてよかったです」と話しました。

観客からは「ステージイベントは、大人から子どもまで楽しめた。海上から打ち上がる花火の迫力がすごかった。」と声が聞かれました。

写真の説明

- ①②海上の台船から打ち上げられた花火
- ③当選番号の発表を待つ大抽選会
- ④火薌屋Terrryによる炎舞
- ⑤出店に並ぶ来場者
- ⑥ASHIKITAのモニコメント
- ⑦商工会と小中学生が綱引き対決
- ⑧大人でも子どもでも人気の移動動物園
- ⑨アイドル『POSITION』のライブ



⑧



⑨



⑤



③



⑥



④



⑦



①



ASHIKITA.

御立岬ビーチサッカー フェスティバル2025

10月4日～5日、御立岬海水浴場でビーチサッカーフェスティバルが開催され、県内外から4チーム631人の参加がありました。

今回の大会は、芦北合併20周年記念で、お笑い芸人のカカローをゲストに迎え、お笑いライブやサプライズで試合に参加してもらいました。大会を大いに盛り上げました。



**「魅力発見！中世・近世
2つの「佐敷城」トークショー」**

11月3日、芦北町で文化講演会が開かれ、城郭考古学者千田嘉博氏と、落語家で落語芸術協会会長の春風亭昇太氏を迎えてトークショーガ行されました。

テーマは、町に残る中世の山城「佐敷東の城」と、加藤清正が築いた近世城郭「佐敷城」。お二人は事前に現地を訪れ、佐敷東の城については、山頂一帯に広がる大規模な縄張りや、敵の侵入を防ぐ空堀などの遺構が良好に残る点を高く評価しました。また佐敷城では、石垣の構造や虎口の配置から、熊本城と共通する合理的な防御設計が確認できましたと紹介。

千田氏は、「中世と近世、二つの城が並んで残る例は全国でも極めて貴重です。」春風亭氏も「歴史を誇れる町は強い」と語り、佐敷の歴史的価値の高さを来場者に伝えました。両氏は、芦北町の城跡は地域の宝であり、未来へつなぐ資源であると講演をまとめました。



「芦北町文化祭」

10月25日（土）・26日（日）の2日間にわたり、芦北町文化祭が開催されました。

ステージ発表では、合唱や楽器演奏、舞踊、郷土芸能などが披露され、参加者は日頃の練習成果を発揮しました。展示部門では、書画や写真、生け花、手芸など多彩な作品が会場を彩り、茶道のお点前披露も行われました。

来場者は、作品鑑賞や舞台発表を通して、地域文化に親しむひとときを過ごしました。

10月30日、両新聞の記事をきっかけに持ち主が特定された日本刀の引き渡し式が、芦北町役場の応接室で行われました。

刀は湯浦在住の宮嶋良子さんが自宅で長年保管していたもので、宮嶋さんが「持ち主が見つからないだろうか」と町役場職員へ相談したことから、調査が動き始めました。

新聞社が情報提供の記事を掲載し、関係者間で資料の確認が進むなか、福井県に住む林俊明さんの家に残されていた日記から、終戦時に当時の湯浦村長・宮嶋留人さんへ預けた記録が見つかりました。新聞記事の情報と日記が一致したことで、80年ぶりに刀の持ち主が判明しました。

引き渡し式には宮嶋良子さん、林さん夫妻、松本副町長らが出席。刀と登録証が確認され、宮嶋さんから林さんへ丁寧に返還されました。林さんは「父が生前ずっと気になっていた刀が戻ってきて、早速、かけていた刀が戻ってきて、早速、



墓前で報告したい」と感謝を述べました。

宮嶋さんも「長年の思いがやつと果たせて、ほっとしています」と語り、80年の時を経て、日本刀が本来の持ち主に戻る心温まる出来事となりました。

役場と熊本日日新聞と福井新聞が繋いだ刀の引き渡し

10月30日、両新聞の記事をきっかけに持ち主が特定された日本刀の引き渡し式が、芦北町役場の応接室で行われました。

刀は湯浦在住の宮嶋良子さんが自宅で長年保管していたもので、宮嶋さんが「持ち主が見つからないだろうか」と町役場職員へ相談したことから、調査が動き始めました。

新聞社が情報提供の記事を掲載し、関係者間で資料の確認が進むなか、福井県に住む林俊明さんの家に残されていた日記から、終戦時に当時の湯浦村長・宮嶋留人さんへ預けた記録が見つかりました。新聞記事の情報と日記が一致したことで、80年ぶりに刀の持ち主が判明しました。

引き渡し式には宮嶋良子さん、林さん夫妻、松本副町長らが出席。刀と登録証が確認され、宮嶋さんから林さんへ丁寧に返還されました。林さんは「父が生前ずっと気になっていた刀が戻ってきて、早速、かけていた刀が戻ってきて、早速、

まちのわだい

10/11～13



▶大学生によるダンスパフォーマンス

海浦集学校で大学生の文化祭

福岡県の大学生約50人が、海浦集学校で「I ♥ F E S.」と題した文化祭を開催しました。コロナ禍で制限された学生活動を取り戻そうと企画したもので、12日には地域の皆さんにも楽しんでもらえるようステージイベントも行われました。

代表の吉田朋加さんは「準備は大変だったけど、青春の1ページに残る活動ができた」と話しました。

10/4



▶右から
テラプロープ横山毅社長
PTIグループ
CEO Boris 氏
会長 DK 氏

株式会社テラプロープ創立20周年

(株)テラプロープ創立20周年記念式典が開催されました。(株)テラプロープの親会社であるPTIグループのDK会長は「20周年を共に祝うことができて大変嬉しく思う。今後もさらに素晴らしい成果を上げていくことを確信している」とあいさつしました。

竹崎町長は、「町に根を下ろし、雇用や地域経渜を支えていただき感謝しています」と述べ、今後の発展に期待を寄せました。

10/14



災害時協力事業所登録証の交付

芦北ライオンズクラブに、町内事業として7番目となる「災害時協力事業所」の登録証を交付しました。

会長の渕上純さんは「大規模な地震の気候変動により、今までなかつた大災害が頻発しています。ライオンズクラブの全世界に広がるネットワークを活かし、地域に貢献していきたいです。」と話しました。

10/8



安全な学習のため建設組合がボランティア活動

熊本県建設業協会芦北支部と芦北町建設業組合合同で、田浦中・佐敷小・大野小の施設整備をボランティアで行いました。参加した建設業者のみなさんには、「学校と協議して、整備が必要なところを補修しました。地域の子どもたちのために力になれて嬉しい。今後も地域に寄り添った活動を続けていきたい。」と話していました。

竹崎町長は、芦北町にとって森林資源は「町の大きな財産」であると述べ、町産材を活用した公共建築物の整備や、住宅建築における木材利用を通じた地域の活性化へ有者への意向調査では、町への管理委託希望が約2400ヘクタールにのぼること、自伐型林業の研修・補助制度や協力隊の採用などを通じて担い手育成を進めていることを説明しました。さらに、「芦北高校を町立の気持ちで支援している」と述べ、国家公務員の輩出につながるなど、人材育成にも力を入れていること強調しました。

小坂長官は、「日本の森林が間伐中心の時代から、再造林・循環利用の段階へと進んでいます。山を誰が経営し、持続させていくかが重要」



▶右から芦北高校草野貴光校長、竹崎町長
小坂善太郎林野厅長官

竹崎町長は、芦北町にとって森林資源は「町の大きな財産」であると述べ、町産材を活用した公共建築物の整備や、住宅建築における木材利用拡大や、「酸化炭素固定効果の「見える化」など、木材利用を後押しする取り組みを進めている」とを紹介しました。

また、芦北町が公共建築物に木材を積極的に活用している点について「素晴らしい取り組みです」と評価し、林野厅が進めている「森の国・木の街」づくり宣言の登録を勧めました。

「小坂善太郎林野厅長官と林業振興に関する意見交換会」

10月10日、林野厅の小坂長官が芦北町役場を訪問し、竹崎町長と意見交換を行いました。

竹崎町長は、芦北町にとって森林資源は「町の大きな財産」であると述べ、町産材を活用した公共建

造建築をはじめ非住宅分野での木材利用拡大や、「酸化炭素固定効果の「見える化」など、木材利用を後押しする取り組みを進めている」とを紹介しました。

また、芦北町が公共建築物に木材を積極的に活用している点について「素晴らしい取り組みです」と評価し、林野厅が進めている「森の国・木の街」づくり宣言の登録を勧めました。

木造住宅建築支援事業 補助の条件

○構造材の80%以上に町産材を使用する」と

○町内の工務店が施工する住宅である」と

○補助対象となる床面積は

- ・新築・改築.. 66m²以上
- ・増築 .. 9m²以上
- 1332m²まで
- 1332m²超えた分から3.3m²当たり10,000円

これまでの実績		年度	申請数
[増築](上限50万円)	3.3m ² 当たり25,000円		
1332m ² まで	3.3m ² 当たり10,000円	R 6	6件(新築5件 改築1件)
1332m ² 超えた分から	3.3m ² 当たり10,000円	R 5	12件(新築12件)
		R 4	14件(新築14件)
		R 3	15件(新築13件 増築2件)
		R 2	4件(新築4件)
		R 1	10件(新築9件 増築1件)

※問い合わせ先

農林水産課林務水産係

☎(093)96058



あしきた健康フェアと健康スポーツフェスティバル

しろやまスカイドームで健康フェアと健康スポーツフェスティバルが開催されました。



スポーツフェスティバルでは、障がいがあっても無くても楽しめるパラスポーツ体験がありました。

厄介者の「アカエイ」を活用したメニュー開発



ハ代海でアサリなどに被害を与えるアカエイを有効活用しようと、芦北町漁協が商品化に向けた試作を行いました。婦人部が煮つけや唐揚げ、刺身などを調理し、町長らを招いて試食会を開催。「刺身の食感が良い」「肝が美味しい」などの声が寄せられました。漁協は今後、商品化に向けて完成度を高めて行く予定です。



11/2

ニュースポーツの体験会

▶スラックライン 細いベルト状のラインでバランスを楽しむ遊び

『2025ユースポーツフェス タ×あしきたDEマルシェ』が岩崎グラウンドで開催されました。誰でも楽しめるユースポーツや普段触れ合う機会のないリアルなスポーツを自由に体験でき、子どもたちやマルシェに訪れた方で賑わいました。また、ダンススタジオステアの子どもたちによるダンスの披露も行われ会場を盛り上げてくれました。

百歳おめでとう



内尾 登美子さん（立川）
大正14年10月5日生まれ



10/28

熊本県町村会海外研修時、台湾の洪水被害へ義援金

熊本県町村会会长の竹崎町長は、台湾・台北市にある總統府を訪れ、台湾で発生した洪水被害への見舞金として300万円を届けました。

竹崎町長は、「熊本地震の際に台湾の皆さんから多くの支援をいただきました。今回はその恩返しができた」と話しました。また、今回の町村会の台湾研修では、熊本県に進出したTSMCの博物館などを視察しました。

▶蕭美琴副総統に義援金を渡す
竹崎町長

10/21

たくさんのおさぎマダラが今年も！

乙千屋地区の民家の庭に、渡り蝶として知られるアサギマダラが飛来しました。多い日は18羽が集まり、フジバカマの蜜を吸って優雅に舞う姿が見られました。フジバカマは万葉集にも詠まれた秋の七草の一つで、甘い香りが蝶を引き寄せるといわれます。

「毎年株分けして増やしています。たくさん来てくれて嬉しいです。」と話していました。

10/24

御立岬公園で採取したオリーブオイルの贈呈

町内でオリーブ栽培を進める有限会社御立岬の藤崎社長が、今年収穫し搾油したオリーブオイルを町へ贈呈しました。今年は約90kgの実を収穫し、約79本のオイルが完成しました。

竹崎町長は「この事業は町の新たな特産品として期待している。町として支援しながら成功へ導きたい」と話し、ふるさと納税などの展開にも意欲を示しました。

10/21



▶試作品のエイ料理、ハンバーグ・醤油の煮付け・フライ・刺身



画廊カフェ Thor オープン

仮面ライダー『アマゾン』主人公役として知られる岡崎徹さんが準備を進めていたカフェが、このほどオープンしました。岡崎さんは「地域に根ざして、町の皆さんと語らいながら、おいしいコーヒーを提供したい」と抱負を語りました。

また、特製カレーを担当する村枝賢一先生は、「当初は8月の開業予定だったが、ようやくオープンてきて安心している」と笑顔を見せました。

▶営業時間は正午から16時30分まで
休業日 月曜日・火曜日

あなたの地域でも防災避難マップを作成しませんか？

上原地区が防災避難マップを作成しました！

【説明会】



【現地確認】

【マップの作成】

社協と役場で作成を支援します(^^♪
地域の皆様の協力のもと楽しく作成します(*^_^*)

「支え合いマップ」で見える化！



支え合いマップ



「支え合いマップ」で明らかになった
要支援者の命を守るために「防災避難マップ」を作成！



*問い合わせ先 総務課 危機管理防災室 (83)9640

i 定期購入・サブスクリプション契約に注意！

最近、定期的にお金が掛かる「定期購入」や「サブスクリプション契約」でのトラブルが増えています。申し込む前に、いつまで続くのか、やめたい時はどうするのかを必ず確認しましょう。「初回無料」でも、その後は有料契約が続くことがあります。心配な時は一人で悩まず、早めに相談してください。

■ 熊本県消費生活センター
☎ 096(383)0999

赤松館 生花ワークショップ

クリスマスやお正月に向けて、家を華やかに飾ってみませんか？新青龍の先生がご指導いたします。作った作品は器ごと持ち帰りできます。参加無料
▶期日 12月14日(日) 13時～15時
▶場所 赤松館 米蔵
▶花材 準備します
▶準備物 花ハサミ(貸し出しもできます)
▶講師 真生流教授 大河原紫先生
■ 赤松館 嶋崎 ☎ 090(8415)4557

i ジョブカフェ ・芦北プランチ

仕事に関する相談を、どなたでも無料でご利用できます。毎月第3水曜日に出張相談会（きずなの里 相談室 13時30分～15時30分）も開催しています。お気軽にご相談ください。（予約優先）
▶場所 芦北地域振興局1階（福祉課内）
▶時間 火・木・金 10時～17時
■ ジョブカフェ・芦北プランチ
☎ 0966(82)3123

i おしごと出張 相談会 in 芦北町

みなさんの心配事や不安に寄り添い「働きたい」という気持ちを応援しています。なお、詳細はホームページからもご覧になれます。
▶期日 11月27日(木)
▶時間 13時30分～16時30分
▶場所 総合コミュニティセンター和室
▶対象 15歳～49歳までの求職者及び
その家族
■ 若者サポートステーションやつしろ
☎ 0965(37)8739

第6回 ななうら音楽祭

参加団体
芦北マンドリンクラブ 芦北町吹奏楽団
フォローウィンド 田浦オオルリ・コール
琴伝流芦北いるかの会
▶期日 12月7日(日) 開場13時
▶場所 芦北町地域活性化センター
■ ななうら音楽会実行委員会
代表上田 ☎ 090(4519)8687

照明用の蛍光ランプは製造・輸入禁止になります

水銀に関する水俣条約締約会議の決定を受けて、一般照明用の蛍光ランプは製造禁止・輸出入禁止になります。
2026年1月1日 電球型蛍光ランプ
2027年1月1日 コンパクト型蛍光ランプ
2028年1月1日 直管型蛍光ランプ
// 輪型蛍光ランプ
LED照明への計画的な交換をお願いします。
使用・販売・購入は規制されません。
■ 住民生活課環境対策係 ☎ (83)9665
※詳しくは環境省のHPで確認ください。

地域づくり活動などを応援します。
水俣・芦北地域振興財団助成金事業
(公財)水俣・芦北地域振興財団では、環境配慮型の研究開発等を行う事業者に対して助成を行っています。

○環境技術研究開発事業

対象者	水俣市・葦北郡において事業を行う法人 上記法人と連携して事業を行う大学・短期大学・高等専門学校	
対象となる事業	環境に対する負荷の軽減に資する環境配慮型の先端技術の研究開発事業 水俣市・葦北郡を中心とする地域における環境配慮型の研究開発を促進する事業	
申込期限	1次募集 令和7年12月1日(月)から 2次募集 令和8年1月15日(木)まで ※1次募集で締め切る場合もあります。	令和8年1月20日(火)から 令和8年2月27日(金)まで

令和7年度の取り組み

地域農業課題と国策に対応する「デコポン冷暖システム開発」

*問い合わせ先・申込先

企画財政課 復興創生推進室 地方創生係 ☎ (83)9648

12月1日は 「世界エイズデー」

エイズは、HIVというウイルスに感染して起こる病気です。免疫力が低下し、様々な感染症や悪性の腫瘍などが現れます。感染していても早期に発見し治療を始めることで、発病を予防したり、遅らせたりすることができます。大切な人へ感染を広げないためにも検査を受けましょう。
保健所での検査は無料・匿名でできます。
検査項目 HIV、梅毒、ウイルス性肝炎
検査日時 毎週木曜日 9時～12時
第3木曜日のみ 17時～18時
場所 水俣保健所（水俣市八幡3-2-7）
※検査には事前の予約が必要です。
■ 水俣保健所保健予防課 ☎ (83)4104

i 家庭から暴力を なくすキャンペーン

DV（配偶者等からの暴力）、児童虐待、障がい者虐待等及び高齢者虐待の防止に向けた意識啓発、暴力を容認しない社会を実現することを目的として、11月を「家庭から暴力をなくすキャンペーン」としています。その一環として講演会を実施します。
▶期日 11月28日(金) 13時30分～
▶場所 熊本県防災センターB01会議室
▶演題 「DVや虐待から逃げて、たどり着く『警固界隈』の現状」
▶講師 NPO法人あいむ 藤野莊子
■ 熊本県 広報あしきた ☎ 096(333)2229

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

区分	経験年数			
	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	
一般行政職	大学卒	279,400円	304,000円	352,100円
	高校卒	254,100円	276,200円	317,500円
技能労務職	高校卒	—	—	—
	中学卒	—	—	—

(注)該当のない欄は「—」と表示しています。

(5) 退職手当

支給率	自己都合	早期・定年
勤続 20 年	19.66950 月分	24.586875 月分
勤続 25 年	28.03950 月分	33.270750 月分
勤続 35 年	39.75750 月分	47.709 月分
最高限度額	47.709 月分	47.709 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特別措置 (2%~45%)	

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

勤務時間	午前8時30分~午後5時15分
休憩時間	正午~午後1時
週休日	土曜日、日曜日

職員の服務の状況

職員は全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、全力を挙げて職務遂行しなければいけません。職務の遂行に当たって職員が守るべき義務は、次のとおりです。

- ①法令等および上司の職務上の命令に従う義務 ②信用失墜行為の禁止 ③秘密を守る義務
- ④職務に専念する義務 ⑤政治的行為の制限 ⑥争議行為等の禁止 ⑦営利企業等の従事制限

職員の研修（令和6年度）

初任者研修、県派遣による研修などを実施し、職員の能力および職務の向上を図りました。

職員の福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の福利制度

健康保険	熊本県市町村職員共済組合
	定期健康診断（人間ドック受診者を除く全職員）
健康診断	人間ドック受診

(2) 利益の保護の状況（令和6年度）

不利益処分に関する不服申立て	0件
勤務条件に関する措置の要求	0件

(4) 期末手当・勤勉手当

区分	期末手当	勤勉手当
6ヶ月	1.25月	1.05月
12ヶ月	1.25月	1.05月
計	2.50月	2.10月
職務階級加算	役職加算	5%~15%

芦北町職員の給与と定員管理

職員の給与の実態と定員管理について町民の皆さんへの理解を深めてもらうために、その主な内容をお知らせします。
*問い合わせ先 総務課 総務係 ☎ (83) 9643

職員の任免および職員数に関する状況

(1) 職員数に関する状況

R6.4.1	退職	採用	R7.4.1
212人	10人	8人	210人

(2) 部門別職員数の状況

部門	区分	職員数		増減と主な理由
		令和6年度	令和7年度	
一般行政部門	議会	3人	3人	
	総務	65人	62人	-3(職員配置の見直し)
	税務	12人	12人	
	民生	15人	17人	+2(機構改革の見直し)
	衛生	19人	17人	-2(機構改革の見直し)
	農林水産	19人	19人	
	商工	10人	10人	
	土木	24人	23人	-1(退職に伴う減)
小計		167人	163人	-4
教育部門		27人	28人	+1(病休からの復帰に伴う増)
公営企業等	水道	5人	5人	
	下水道	2人	2人	
	その他	11人	12人	+1(機構改革の見直し)
小計		18人	19人	+1
合計		212人	210人	-2

人事評価の状況（令和6年度）

職員の人材育成を目的として、管理職の適切な指導および助言による人事評価を行いました。

S評価	A評価	B評価	C評価	D評価	計
1人	50人	136人	9人	0人	196人

*退職者、休職者等を除く。

職員の給与に関する状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況

区分	一般行政職	技能労務職
平均年齢	42.7歳	41.2歳
平均給料月額	318,600円	254,100円
平均給与月額	369,200円	306,000円

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和7年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均です。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。

(2) 職員の初任給の状況

区分	初任給
一般行政職	大学卒 220,000円
	高校卒 188,000円
技能労務職	大学卒 —
	高校卒 185,700円

楽しく介護予防

芦北町いきいき活動レポート



65歳以上の皆さんによる、樂しく活動で介護予防にもなる取組が、将来の「長寿で輝くあしきた」につながっています。芦北町では、このような「いきいき活動」を表彰し、町全体に広めていく事業を行っています。

～今回は「大尼田なかよし会」の様子をご紹介します～

大尼田なかよし会では、毎週火曜にグリーンゴルフ大会をされています。金曜は希望者で練習会も行っています。たつしゃか会なども合わせると連日顔をあわせるそ�で、「ほとんど毎日会うよ。今週は忙しい！」と楽しそうに話されていました。90歳を超えている方も楽しぐプレーされていて、お年を教えていただくまで年齢がわからなっぽじ、お元気でした。

さあ～みなさんも、近所で開催される活動に参加したり、気の合う仲間でグループ活動をしてみませんか？表彰や奨励金についても、お気軽にお問い合わせください。

また、町の健診を受けることで介護予防ポイントが付与されます。個別健診の申込を希望される方は、お早めにご相談ください！

※問い合わせ先

住民生活課 介護保険係

☎ (83)9669



特別展『詩画に明日を託して』／季節の常設展『秋』開催

星野富弘は、1970年に中学校の体育教師になりましたが、クラブ活動（器械体操）の指導中、模範演技で空中回転したときに誤って頭部から転落し、9年間の入院生活を余儀なくされ、首から下の自由を失いました。

入院生活中は、友人や知人からお見舞いの手紙や花がたくさん届きました。遠く離れた地から手紙を書いてくれた人達に返事を書きたい一心で、体調が良い日に口にペンをくわえ、母に手伝つてもらいながら一文字をゆっくりと丁寧に書き上げました。ある程度文字が書けるようになると、返事の手紙には、文字だけでなく花も添えて描き、花を描く楽しさを見出していました。

本展では、星野の最初の著書である『愛、深き淵より。』に収録されている作品を中心に特集展示します。また、季節の常設展『秋』では、「木の葉」や「まつたけ」など、秋をテーマとした作品を展示します。

期 間	12月7日(日)まで
開館時間	午前9時～午後5時
休館日	第2・4月曜日(祝日除く)
臨時休館	12月8日(月)から10日(水)まで

星野富弘 美術館だより



◀作品紹介 木の葉／2001年



上田先生ご夫婦のご指導のもと、毎週土曜日に「芦北町地域活性化センター」で午後1時30分から、「老後を楽しく元気に」を目標に好きな会員の集まりです。

名前の由来の「オオルリ」は、スズメくらいの大きさの青い鳥で、日本三鳴鳥の一つに数えられるほじ鳴き声が美しい夏鳥です。

当時の合唱グループは、若いママさんたちの集まりだったので、この「オオルリ」にあやかり、「田浦オオルリ・コール」と名付けられました。

当初は、町の文化祭だけの出場でしたが、やがて熊本県JETイーストの合唱祭へも出場するようになり、最近では、地域との交流で、「三三ななうら音楽会」「芦北町文化祭」「ななうら音楽会」に参加するようになりました。

現在は、会員18名（高齢者が半分以上）の、とにかく「歌うこと」が好きな会員の集まりです。



芦北町文化団体の紹介

『田浦オオルリ・コール』

田浦オオルリ・コールは、50余年前、旧小田浦小学校のママさんサークルから始まりました。その当時から続けられている方が2名おられます。

名前の由来の「オオルリ」は、スズメくらいの大きさの青い鳥で、日本三鳴鳥の一つに数えられるほじ鳴き声が美しい夏鳥です。

当時の合唱グループは、若いママさんたちの集まりだったので、この「オオルリ」にあやかり、「田浦オオルリ・コール」と名付けられました。

当初は、町の文化祭だけの出場でしたが、やがて熊本県JETイーストの合唱祭へも出場するようになります。

現在は、会員18名（高齢者が半分以上）の、とにかく「歌うこと」が好きな会員の集まりです。

練習しています。

まずは、会場をのぞくだけでもいいので、気軽に越してください。また、12月7日(日)に「ななうら音楽祭」を開催します。皆様の来場をお待ちしています。

最後に、練習用の電子ピアノを探しています。どなたか、お譲りくださいる電子ピアノがありましたらご相談させてください。

※活動に興味がある方は、スポーツ・文化振興課 ☎ (83)1171へご連絡ください。



芦北短歌会

掛干しの稻刈り終えて稲架整然もやいの力米作り成る

金婚式二人揃って表彰の日をなつかしむ猛暑の秋に

柿や栗太刀魚も美味にたけなわの風も味覚も季節は秋へ

馬場 泰子

鳥居 静子

星野真紀子



下田みのぶ

豊野 正則

馬場 泰子

鳥居 静子

星野真紀子



柿や栗太刀魚も美味にたけなわの風も味覚も季節は秋へ

馬場 泰子



柿や栗太刀魚も美味にたけなわの風も味覚も季節は秋へ

馬場 泰子

性化センター」で午後1時30分から、「老後を楽しく元気に」を目標に

上田先生ご夫婦のご指導のもと、毎週土曜日に「芦北町地域活性化センター」で午後1時30分から、「老後を楽しく元気に」を目標に

イベント・当番医カレンダー

11/24	月	七浦てらさきクリニック ☎(82)5666
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	
29	土	・芦北町演奏会
30	日	芦北とりかい眼科 ☎(82)5881 ・あしきた町観光祭り ・あしきた未来フェス ・芦北ていぼう釣り体験 会場:旧計石小学校・計石漁港
12/1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	宮島医院 ☎(82)2254
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	百崎内科医院 ☎(82)2019
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	六車医院 ☎(78)2012

人口のうごき (R7.11.1現在) () 内は前月比

人 口	14,582人	(-10)
男	6,923人	(-1)
女	7,659人	(-9)
65歳以上	6,998人	(±0)
世帯数	6,815世帯	(-2)

包まれていました。会場は大きな盛り上がりに、客席からは大きな声援が送られました。観客席からは大きな声援が送られました。

これからも、より読みやすい広報紙づくりを目指していくま

お誕生おめでとう

R7.10.1～10.31受付分(敬称略)受付件数 4件

氏名	出生日	性別	保護者	区
坂本 凰華	10.4	女	翔太	新町
子本 汐莉	10.7	女	晃熙	湯浦南
橋本 朔徳	10.10	男	卓郎	田浦町2
原野 瑞	10.17	女	達也	湯浦東

※本町窓口に届け出た人で、承認を得た人を掲載しています。
町外に提出した人で、掲載を希望する場合は、役場総務課
秘書広報室までご連絡ください。

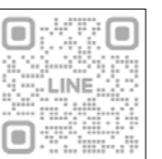
ご冥福をお祈りします

R7.10.1～10.31受付分(敬称略)受付件数 23件

氏名	死亡日	年齢	区
小松 ヤスエ	10.1	89	松生
小崎 義三	10.2	93	女島
道崎 保信	10.5	93	新町
橋口 勇	10.13	94	高岡南
川野 敏一	10.14	82	桑原
川田 キミコ	10.14	101	海浦2
田上 マサ子	10.16	80	田川
宮下 美和子	10.19	90	計石東
農上 季光	10.21	88	田浦町2
川上 渡	10.22	94	白岩
宮川 千佐子	10.23	72	大岩1
木坂 健一	10.24	83	熊本市東区
中原 一弘	10.16	69	田浦1
山田 廣道	10.25	90	高岡南
道崎 ウメ子	10.26	90	新町
白坂 昇	10.26	92	宮浦
桑村 由美	10.27	61	桑原
長道 茂利	10.28	72	大阪府門真市
久米田ムツ子	10.30	95	計石西

芦北町では、お悔やみ情報をLINEで確認できます。

スマートフォンにアプリを入れて、芦北町公式LINEを登録ください。



編集後記

10月は多くのイベントを取りました。しかし、紙面の都合により、すべての記事を掲載することができませんでした。楽しみにされていた皆さんには申し訳ございません。

広報の仕事は、取材して終わ

りますが、紙面の都合により、

しまったが、紙面の都合により、

事件・事故は 110番

芦北警察署 ☎ (82) 3110



火事と救急は 119番

芦北消防署 ☎ (82) 4731

安全安心

だより

芦北
警察署

～11月25日から12月1日は

「犯罪被害者週間」です～



ご存知ですか!

犯罪被害にあわれた方は、直接的な犯罪被害だけではなく、生活に困ったり、こころにダメージを負ったり、様々なお困りごとを抱え、周囲のサポートを必要とされています。

警察では、犯罪にあわれた方々に様々な支援を行っています。

ひとりで悩まず、一緒に考えましょう。

犯罪被害で悩んでいる人がいたら、相談窓口を教えてあげることも大切な支援の第一歩です。

警察の総合相談窓口

警察安全相談室

☎ 096(383)9110

または#9110(全国共通)

犯罪被害に関する相談

犯罪被害者支援室

☎ 096(381)0110

(内線2193～2195)

芦北警察署

☎ 0966(82)3110

音声ガイダンス⑥+①

令和6年に芦北町犯罪被害者等支援条例が制定され、芦北町においても様々な支援をしています。

あなたの命を守る『マイナ救急』

マイナ救急とは、救急隊員が傷病者のマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用し、傷病者の医療情報等を閲覧する仕組みのことです。令和7年10月1日から全国一斉に開始されました。

芦北
消防署



救急現場でご協力いただきたいこと

○マイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を準備する。

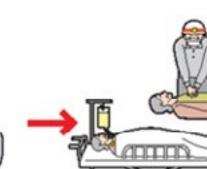
○救急隊が医療情報を閲覧することについて、□頭で同意していただく。

★マイナンバーカードを見せるだけで以下の情報が伝わります



- ・傷病者の説明負担が軽減されます
- ・より適切な処置が受けられます

マイナ救急の流れ



①傷病者が情報閲覧に同意する

②マイナンバーカードを読み取る
※暗証番号の入力不要

③隊員が医療情報を閲覧する

④より適切な処置や搬送先医療機関の選定につなげる



広報

あしきた
11月 No.249
2025発行日／令和7年11月18日（再生紙使用）
発行／芦北町 編集／総務課
印刷／（有）芦北綜合印刷UD
Font

あしきた町 観光祭り

場所/旧計石小学校
(芦北町計石2963-1)

イベント

- ・うたせ船クルージング
- ・あしきたマルシェ
- ・魚つかみ体験・塩づくり体験
- ・ミニおれんじ鉄道乗車体験
- ・抽選会（町内特産品）

観光祭り
●詳細情報はこちらから！



あしきた 未来フェス

in サテライトオフィス計石（旧計石小学校体育館）

イベント情報は
こちらから！



日本財団 CHANGE
PROJECT 海と日本 FOR THE BLUE
海の未来を変える挑戦



第2回

芦北ていぼう 釣り体験!!

海をきれいに

計石
漁港



とにかく明るい安村
ステージショー



©小坂泰之（秋田書店）2017

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北

0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893

<https://www.town.ashikita.lg.jp>

開催日 11月30日(日)
10時～16時（※あしきた未来フェスは9時30分～）

会場 旧計石小学校・体育館
計石漁港

